

(変更後)

(変更前)

総合口座（普通貯金無利息型）取引規定

総合口座（普通貯金無利息型）取引規定

1. ～4. (省略)

1. ～4. (省略)

5. (スウィングサービス)

5. (スウィングサービス)

- (1) スウィングサービス依頼書の提出を受けて、スウィングサービス（以下、「本サービス」といいます。）を行うときは、①と②のどちらかの方法により、貯金口座間の自動振替を行います。
- ① 順スウィング：契約内容に応じて、普通貯金口座から自動支払いにより新貯蓄貯金口座または定期貯金口座へ、新貯蓄貯金口座から自動支払いにより定期貯金口座へ自動振替を行います。
  - ② 逆スウィング：自動振替等の決済口座である普通貯金の残高を維持するために、新貯蓄貯金口座から自動支払いにより普通貯金口座へ自動振替します。

- (1) スウィングサービス依頼書の提出を受けて、スウィングサービス（以下、「本サービス」といいます。）を行うときは、①と②のどちらかの方法により、貯金口座間の自動振替を行います。
- ① 順スウィング：契約内容に応じて、普通貯金口座から自動支払いにより(追加)貯蓄貯金口座または定期貯金口座へ、(追加)貯蓄貯金口座から自動支払いにより定期貯金口座へ自動振替を行います。
  - ② 逆スウィング：自動振替等の決済口座である普通貯金の残高を維持するために、(追加)貯蓄貯金口座から自動支払いにより普通貯金口座へ自動振替します。

(2) (省略)

(2) (省略)

(3) 振替金額のお取扱いについては次のとおりとします。

(3) 振替金額のお取扱いについては次のとおりとします。

- ① 普通貯金と新貯蓄貯金間の振替金額は、1千円以上千円単位で指定できます。
- ② 普通貯金と新貯蓄貯金間の口座維持残高は、1千円以上千円単位で指定できます。
- ③ 普通貯金と定期貯金間または新貯蓄貯金と定期貯金間の振替金額は、10万円以上90万円以下の千円単位で指定できます。
- ④ 普通貯金と定期貯金間または新貯蓄貯金と定期貯金間の口座維持残高は、10万円以上千円単位とし、その超過額については、10万円以上90万円以下の10万円単位で指定できます。

- ① 普通貯金と(追加)貯蓄貯金間の振替金額は、1千円以上千円単位で指定できます。
- ② 普通貯金と(追加)貯蓄貯金間の口座維持残高は、1千円以上千円単位で指定できます。
- ③ 普通貯金と定期貯金間または(追加)貯蓄貯金と定期貯金間の振替金額は、10万円以上90万円以下の千円単位で指定できます。
- ④ 普通貯金と定期貯金間または(追加)貯蓄貯金と定期貯金間の口座維持残高は、10万円以上千円単位とし、その超過額については、10万円以上90万円以下の10万円単位で指定できます。

(省略)

(省略)

6. ～23. (省略)

6. ～23. (省略)

以上

以上

(2022年11月4日現在)

(2022年4月1日現在)